

佐々木真菜選手、庭塚小学校へようこそ！ (10/13)

13日(水)に庭塚小学校体育館で庭塚地区区長会主催により「東京2020パラリンピック佐々木真菜選手入賞報告会」が行われました。

会場には東京2020パラリンピック陸上女子400mで7位入賞という成績を収めた佐々木真菜選手と東邦銀行陸上競技部コーチの天下谷真弓様のお二人にお出でいただきました。報告会ではお祝金及び子ども達の寄書きや花束の贈呈が行われ、子ども達から真菜選手への質問コーナーがあったり、学年ごとに記念写真を撮影したりと、子ども達と真菜選手との触れ合いのある温かい雰囲気での報告会となりました。



〈全校児童の寄書きと国旗を贈呈しました〉



〈体育館に全校児童が集集！〉



〈齋藤周夫区長会会長様よりご挨拶〉



〈真菜選手からパラスポーツの説明〉



〈400m決勝の動画も視聴！〉



〈真菜選手への質問コーナー！〉



〈齋藤会長様よりお祝金の贈呈〉



〈真菜選手と天下谷コーチに花束の贈呈〉



〈全校児童81名の寄書きと国旗の贈呈〉



〈学年ごとに記念写真の撮影〉



入賞報告会では次の2つのことを競技人生のエピソードとして紹介してくださった真菜選手。
「小学校5年生のときの担任の先生に陸上競技を進められたことが大きなきっかけとなりました」
「パラオリンピックの父：ルートヴィヒ・グットマンの『失われたものを数えるな。残っているものを最大限に生かせ』という言葉に感銘を受けて陸上競技に打ち込んできました」

さらに、子ども達に次のようなメッセージを伝えてくださいました。

「できないということに目を向けるのではなく、どうしたらできるようになるのかを考えて、前向きにチャレンジして欲しい」

「障がいやパラスポーツについてももっと知って欲しい」

庭塚小学校と11年前に卒業した私たちの大先輩・真菜選手！国内でそして世界で強豪選手と戦っているアスリート・真菜選手！その真菜選手に実際にお会いして、お話を聞くことができたという

ことは、子ども達にとって大変貴重であり有意義な時間となりました。真菜選手に心から感謝です。パリ・パラリンピックは3年後！目標であるメダル獲得に向けてがんばってください。私たち庭塚小学校そして庭塚地区全員が真菜選手を応援し続けております！

お知らせ

◇学校だより「輝け 庭塚っ子」の紙面は、福島市小・中・特別支援学校ポータルサイト(<https://fukushima.fcs.ed.jp/>)でカラー版でご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。

◇明日15日(金)のオンライン授業(タブレット使用)に際して、イヤホン準備のご協力をお願いいたします。